



○しごと一いうご(7/28、羽後町活性化センター)

7/28(土)、羽後町活性化センターで行われた「しごと一いうご」にボランティア部と生徒会執行部がブース運営及びボランティアとして参加してきました。この「しごと一い」は小学生の就業体験イベントで「しごと」や「働くこと」について考えてもらうイベントになっております。今回はボランティアだけでなく、ブース運営にも参加させていただきました。運営したブースから報告します。

(1)探偵所

このブースは、謎解きや落とし物を探してもらったりおとにゃんの生態調査を行ったりするブースでした。最初は子供があまり来ず何もできない時間が流れたのですが呼び込みを行い初めは数人、後には満員になるほど子供たちが集まってくれました。落とし物は会場のあちこちに置いてあるので自分の足で歩き回っている子供たちは本当に楽しそうでした。探偵という仕事は滅多に就かない仕事なので社会にはこんな仕事もあるんだよと教えることができたと思います。しごと一いのような活動がこれからも多くの地域に広がっていただくことを強く願っています。(生徒会副会長)

(2)プログラマー

ここはトランプ、たまいれ、オセロを時間ごとに変えてゲームをし、最後に人気だったものをもう一度行う、というブースでした。当日は計画していたトーナメント戦では効率が悪く子供たちを待たせてしまうという案が出たため、それぞれで戦ってもらい”と一い”をあげるように対応し運営しました。ゲームということもあり子供たちには人気で楽しんでもらえたと思います。子供たちはしごと一いを通して町がどう作られているのか、社会がどうできているのかを学ぶことができたと思います。私も町を回すことの大切さなど多くを学ぶことができ、とてもいい経験ができました。(生徒会会計)

(3)ペットショップ

このブースではぬいぐるみをトリミングしてからリボンで飾り付けをしたり、折り紙で動物を作り販売したりするブースでした。始まってすぐに子供たちがたくさん来てくれてうれしかったです。1回来てくれた子供も何回も来てくれました。女の子が多くなると思っていたけれど男の子も来てくれたので楽しかったです。私は本番だけペットショップのブースの担当になったので不安もあったけれど子供たちの笑顔が見られたのでよかったです。私もこのボランティアでたくさん学ぶことが多かったので、とてもいい経験になったのでよかったです。(ボランティア部部長)

(4)超電磁砲(レールガン)

このブースでは猫皮で塩化ビニールパイプをこすり、静電気をためその静電気でアルミホイールに近づけ触れないように回す、静電気を体験する遊びや風船をこすり、静電気の力と摩擦の力で風船をくっつけさせるという体験をさせるブースでした。最初は準備をするのに少し時間がかかっていましたが、来てくれる子供たちが多くて嬉しかったです。すごいね等、声をかけてくれる子供や自分もこんなことしたときあるよ等、沢山話してくれる人がいて私たちも活動するのがとても楽しかったです。色々なことが学べてとてもいい経験ができてよかったです。(ボランティア部)



*ボランティアの方々との集合写真

*その他の写真



ペットショップ



超電磁法



プログラマー



農家